

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月23日

計画の名称	松戸市下水道整備計画（防災・安全）											
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）											
交付対象	松戸市											
計画の目標	老朽化した下水道施設を計画的かつ効率的に改築更新することで、安全で快適な下水道施設の利用環境を提供する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,294	A	2,294	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R3 当初	R5 末	R7 末				
1	老朽化した汚水管7,600mの改築を実施する。 老朽化対策を実施した汚水管の実施率 対策済み施設延長（m）/対策対象の施設延長（m）×100	0%	0%	100%			
2	老朽化した汚水中継ポンプ場2施設の改築を実施する。 老朽化対策を実施した汚水中継ポンプ場の実施率 対策済み施設数（施設）/対策対象の施設数（施設）×100	0%	0%	100%			

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靭化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間(年度)			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	管渠(汚水)	改築	江戸川左岸処理区 主要な管きょの更新	改築更新	松戸市					■	958		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
	A07-002	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	管渠(汚水)	改築	手賀沼処理区 主要な管きょの更新	改築更新	松戸市					■	106		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
	A07-003	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	終末処理場	改築	金ヶ作処理区 終末処理場の改築	改築更新	松戸市	■	■	■	■	■	800		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
	A07-004	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	ポンプ場	改築	江戸川左岸処理区 中継ポンプ場の改築	改築更新	松戸市	■	■	■	■	■	120		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
	A07-005	下水道	一般	松戸市	直接	松戸市	一	一	ストックマネジメント調査・設計・計画更新	調査・設計・計画更新	松戸市	■	■	■	■	■	310		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
												小計					2,294		
												合計					2,294		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R03	R04	R05	R06	R07
配分額 (a)	17	20	27	35	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	17	20	27	35	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	5	
支払済額 (e)	17	20	22	40	
翌年度繰越額 (f)	0	0	5	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	5	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0%	0%	19%	0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	令和5年度 1次補正分	-	

※ 令和3年度以降の各年度の決算額を記載。

計画の名称	松戸市下水道整備計画（防災・安全）									
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象 松戸市								
<p>The map illustrates the wastewater management plan for Matsudo City, specifically focusing on the Edogawa Left Bank Treatment Area (A07-001, A07-005) and the Handan River Treatment Area (A07-002, A07-005). Key features include:</p> <ul style="list-style-type: none"> Chuo Line (常磐線), Uchibō Line (武蔵野線), and Shin-Keisei Line (新京成線). Highways: National Route 298, National Route 464, and National Route 6. Rivers: Edogawa River (江戸川) and Handan River (手賀沼). Stations: Shin-Matsudo Station, Matsudo Station, and Edogawa Station. Project Areas outlined by dashed lines: <ul style="list-style-type: none"> A07-001 (Pink dashed line) A07-002 (Yellow dashed line) A07-003 (Blue dot) A07-004 (Green dot) A07-005 (Red line) Legend (凡例): <ul style="list-style-type: none"> 下水道法による事業計画区域 (整備予定区域) (Area planned for development based on the Sewerage Law) 流域幹線 (Main trunk line of the drainage basin) 幹線(既設) (Existing main line) 全体計画 (Overall plan) 										
<p>整備予定箇所の色分け</p> <table border="1"> <tr> <td> </td> <td>江戸川左岸処理区 汚水改築更新(改築)</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>手賀沼処理区 汚水改築更新(改築)</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>金ヶ作処理区 汚水終末処理場(改築)</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>江戸川左岸処理区 汚水中継ポンプ場(改築)</td> </tr> </table>			 	江戸川左岸処理区 汚水改築更新(改築)	 	手賀沼処理区 汚水改築更新(改築)	●	金ヶ作処理区 汚水終末処理場(改築)	●	江戸川左岸処理区 汚水中継ポンプ場(改築)
 	江戸川左岸処理区 汚水改築更新(改築)									
 	手賀沼処理区 汚水改築更新(改築)									
●	金ヶ作処理区 汚水終末処理場(改築)									
●	江戸川左岸処理区 汚水中継ポンプ場(改築)									

事前評価チェックシート

計画の名称： 松戸市下水道整備計画（防災・安全）

事 前 評 価		チェック欄
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等との整合性		<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 東京湾流域別下水道整備総合計画、利根川流域別下水道整備総合計画、松戸市公共下水道全体計画、松戸市総合計画と整合を図っている。		
I. 目標の妥当性 2) 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）		<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 関連する各河川及び湖沼の浄化計画等と整合を図っている。		
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性		<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の向上により、整備計画の目標が達成される。		
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標の明瞭性		<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 計画の成果目標（定量的指標）とする数値が市民にとって分かりやすいものになっている。		
II. 計画の効果・効率性 3) 目標と事業内容の整合性		<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 事業実施により適切に計画の目標値が達成できる。		
II. 計画の効果・効率性 4) 事業の効率（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性		<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 各効果促進事業により交付対象事業の事業効果が向上する。		
III. 計画の実現可能性 1) 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）		<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 事業執行にあたり地域住民等への説明会を行い、事業実施の確実性を確認している。		
III. 計画の実現可能性 2) 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）		<input type="radio"/>

